

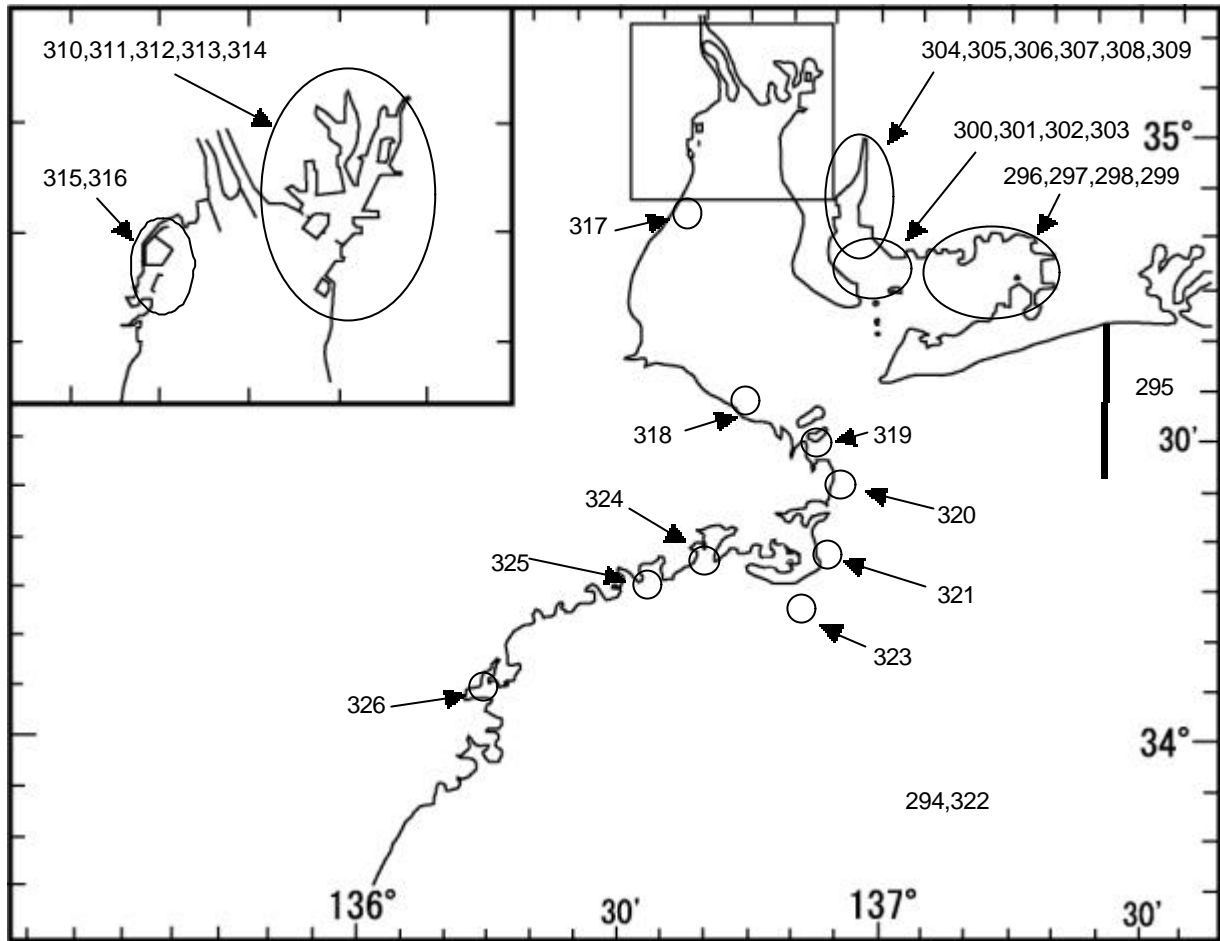
四管区水路通報第 1 4 号

平成 1 4 年 4 月 1 0 日

第四管区海上保安本部

第 2 9 4 項	北太平洋北西部	・	海底地形調査等
第 2 9 5 項	本州南岸	遠州灘	・ 海底線埋設作業
第 2 9 6 項	本州南岸	三河港南部 至 常滑港沖	・ えい航作業
第 2 9 7 項	本州南岸	三河港北部	・ 小型船舶操縦訓練
第 2 9 8 項	本州南岸	三河港北部	・ 水路測量
第 2 9 9 項	本州南岸	渥美湾	・ 岸壁築造工事期間延長
第 3 0 0 項	本州南岸	三河湾	・ 浅所存在
第 3 0 1 項	本州南岸	三河湾	・ 水深減少
第 3 0 2 項	本州南岸	知多湾南部	・ 浅所存在
第 3 0 3 項	本州南岸	知多湾南部	・ 水深減少
第 3 0 4 項	本州南岸	衣浦港及付近	・ ヨットレース
第 3 0 5 項	本州南岸	衣浦港	・ 潜水訓練
第 3 0 6 項	本州南岸	衣浦港	・ 取水口点検作業
第 3 0 7 項	本州南岸	衣浦港	・ 水質調査
第 3 0 8 項	本州南岸	衣浦港	・ 覆砂作業
第 3 0 9 項	本州南岸	衣浦港	・ 起重機船作業
第 3 1 0 項	名古屋港	第 3 区、第 5 区	・ 起重機船作業
第 3 1 1 項	名古屋港	第 4 区	・ 航泊禁止
第 3 1 2 項	名古屋港	第 4 区	・ 灯標設置
第 3 1 3 項	名古屋港	第 4 区	・ 灯台一時撤去
第 3 1 4 項	名古屋港	第 5 区	・ 取水口改良工事
第 3 1 5 項	本州南岸	四日市港	・ 起重機船作業
第 3 1 6 項	本州南岸	四日市港	・ 防災訓練
第 3 1 7 項	伊勢湾	千代崎港	・ 離岸堤築造工事
第 3 1 8 項	伊勢湾	宇治山田港	・ 掘下げ作業
第 3 1 9 項	本州南岸	鳥羽港	・ 潜水調査作業
第 3 2 0 項	本州南岸	的矢港付近	・ 養浜工事
第 3 2 1 項	本州南岸	大王崎北方	・ 魚礁設置
第 3 2 2 項	本州南岸	熊野灘	・ 海底地殻変動観測
第 3 2 3 項	本州南岸	布施田水道	・ 魚礁設置
第 3 2 4 項	本州南岸	熊野灘	・ 魚礁設置
第 3 2 5 項	本州南岸	熊野灘	・ 消波堤築造工事
第 3 2 6 項	本州南岸	尾鷲港	・ 潜水作業

4 月 1 日から水路部は海洋情報部になりました



14年294項 北太平洋北西部 海底地形調査等

下記区域で調査船「かいらい」による海底地形調査及び海底下深部構造調査が実施される。

期 間 平成14年4月20日～5月19日

区 域 1 下記2地点を結ぶ線上
[世界測地系 WGS-84]

(1) 32-15N 137-30E

(2) 32-15N 143-30E

2 下記2地点を結ぶ線上

(3) 33-16N 144-00E

(4) 29-42N 136-00E

3 下記2地点を結ぶ線上

(5) 31-16N 144-00E

(6) 29-00N 132-30E

4 下記2地点を結ぶ線上

(7) 28-00N 138-00E

(8) 28-00N 145-00E

標 識 調査船は白赤白のえん尾旗を掲げる。

備 考 (1)調査船は船尾から約4400メートルの電線をえい航する。

(2)警戒船を配備する。

海 図 1001

出 所 海洋科学技術センタ -

14年295項 本州南岸 - 遠州灘 海底線埋設作業

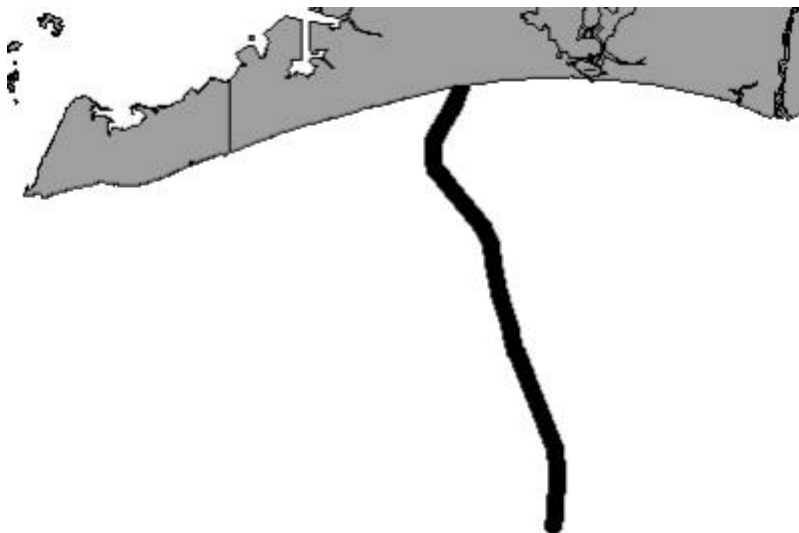
下図に示す区域で作業船「オーシャンハーкул」及び海中ロボット（ROV）で海底線埋設作業及び埋設状況調査が実施される。

期間 平成14年4月15日～21日まで（予備日4月22日～24日）

備考 警戒船を配備する。

海図 W70 - W61B

出所 四本部警備救難部



14年296項 本州南岸 - 三河港南部 至 常滑港沖 えい航作業

下記経路で、起重機船のえい航作業（えい航長235m、速力5ノット）が実施される。

期間 平成14年4月12日～20日

経路及び日時	1	三河港南部大崎防波堤西側	4月12日	1600出発予定
		三河港南部姫島西方	4月12日	1720到着予定
	2	三河港南部姫島西方	4月15日	0800出発予定
		常滑港沖	4月15日	1530到着予定
	3	常滑港沖	4月19日	1230出発予定
		三河港南部姫島西方	4月19日	2000到着予定
	4	三河港南部姫島西方	4月20日	0510出発予定
		三河港南部大崎防波堤西側	4月20日	0630到着予定

海図 W1057B - W1052 - W1053 - W95

出所 蒲郡海上保安署

14年297項 本州南岸 - 三河港北部 小型船舶操縦訓練

ラグーナ蒲郡沖で小型船舶操縦訓練が実施される。

期間 平成14年4月20日～23日までの0900～1630

区域 下記4地点により囲まれる区域

[世界測地系 WGS-84]

(1) 34-48-07.3N 137-17-19.0E

(2) 34-48-06.5N 137-17-26.8E

(3) 34-48-03.3N 137-17-26.3E
(4) 34-48-04.1N 137-17-18.5E
海 図 W 1 0 5 2 - W 1 0 5 7 A
出 所 三河港長

1 4 年 2 9 8 項 本州南岸 - 三河港北部 水路測量

下記区域で水路測量が実施される。

期 間 平成14年4月22日～26日まで（内2日間）の日出～日没

区 域 下記4地点により囲まれる区域

[世界測地系 WGS-84]

(1) 34-46-46.0N 137-13-01.2E

(2) 34-46-37.8N 137-12-59.5E

(3) 34-46-38.2N 137-12-56.9E

(4) 34-46-46.4N 137-12-58.7E

標 識 測量船は白赤白のえん尾旗を掲げる。

海 図 W 1 0 5 7 A - W 1 0 5 2

出 所 三河港長

1 4 年 2 9 9 項 本州南岸 - 渥美湾、東幡豆港 岸壁築造工事期間延長

（四管区水路通報 14年 10号 212項 関連）

下記区域の岸壁築造工事は期間を延長して実施されている。

期 間 平成14年7月31日までの日出～日没

区 域 下記5地点を結ぶ線及び陸岸により囲まれる区域

[世界測地系 WGS-84]

(1) 34-47-16.7N 137-08-27.5E

(2) 34-47-11.2N 137-08-27.7E

(3) 34-47-11.0N 137-08-21.8E

(4) 34-47-17.5N 137-08-21.5E

(5) 34-47-17.6N 137-08-24.3E

標 識 作業区域に黄灯付浮標及び赤旗付竹竿を設置する。

備 考 (1)潜水作業を伴う。

(2)警戒船を配備する。

海 図 W 1 4 3 5 - W 1 0 5 2

出 所 蒲郡海上保安署

1 4 年 3 0 0 項 本州南岸 - 三河湾、佐久島付近 浅所存在

最近の測量によると佐久島付近の下記9地点に浅所が存在する。

区 域 下記9地点

[世界測地系 WGS-84]

(1) 34-44-02N 137-02-37E 3.7m

(2) 34-43-54N 137-03-12E 6.4m

(3) 34-43-23N 137-04-12E 10.8m

(4) 34-42-57N 137-04-10E 17.2m

(5) 34-42-46N 137-03-46E 12.8m

(6) 34-42-23N 137-03-26E 17.2m

- (7) 34-42-33N 137-02-54E 15.9m
- (8) 34-42-13N 137-02-10E 11.7m
- (9) 34-43-05N 137-02-30E 4.3m

海 図 W 1 0 5 2 - W 1 0 5 3 - W 1 0 5 1
出 所 四本部海洋情報部

1 4 年 3 0 1 項 本州南岸 - 三河湾、佐久島北方 水深減少

最近の測量によると佐久島北方の下記区域の水深は海図図載水深より減少している。

区 域 1 下記地点を中心とする半径265mの円内は海図図載水深より最大で1.1m減少している。

[世界測地系 WGS-84]

- (1) 34-45-39N 137-02-50E
- 2 下記5地点により囲まれる区域は海図図載水深より最大で1m減少している。
 - (2) 34-45-35N 137-02-40E
 - (3) 34-45-20N 137-02-34E
 - (4) 34-44-40N 137-01-38E
 - (5) 34-44-56N 137-01-27E
 - (6) 34-45-34N 137-02-22E
- 3 下記2地点を結ぶ線上付近は海図図載水深より最大で0.4m減少している。
 - (7) 34-44-54N 137-02-37E
 - (8) 34-44-23N 137-02-01E
- 4 下記2地点を結ぶ線上付近は海図図載水深より最大で0.7m減少している。
 - (9) 34-44-23N 137-01-09E
 - (10) 34-44-21N 137-00-47E

海 図 W 1 0 5 2 - W 1 0 5 3 - W 1 0 5 1
出 所 四本部海洋情報部

1 4 年 3 0 2 項 本州南岸 - 知多湾南部 浅所存在

最近の測量によると知多湾南部の下記10地点に浅所が存在する。

区 域 下記10地点

[世界測地系 WGS-84]

- (1) 34-44-24N 136-59-29E 1.6m
- (2) 34-46-13N 136-59-22E 2.3m
- (3) 34-44-31N 136-59-45E 9.7m
- (4) 34-44-47N 136-59-12E 11.2m
- (5) 34-44-33N 136-57-38E 9.3m
- (6) 34-44-37N 136-57-07E 4.9m
- (7) 34-45-31N 136-57-12E 12.1m
- (8) 34-45-45N 136-56-03E 3.4m
- (9) 34-46-07N 136-55-41E 4.8m
- (10) 34-46-14N 136-55-29E 3.3m

海 図 W 1 0 5 3 - W 1 0 5 1
出 所 四本部海洋情報部

1 4 年 3 0 3 項 本州南岸 - 知多湾南部 水深減少

最近の測量によると下記区域の水深は海図図載水深より減少している。

区 域 1 下記地点を中心とする半径340mの円内は海図図載水深より最大で1.1m減少している。

[世界測地系 WGS-84]

(1) 34-45-00N 136-56-47E

2 下記14地点により囲まれる区域は海図図載水深より最大で1.7m減少している。

(2) 34-47-29N 136-59-25E

(3) 34-45-51N 136-59-39E

(4) 34-45-28N 136-59-57E

(5) 34-45-09N 136-58-56E

(6) 34-45-37N 136-58-47E

(7) 34-46-36N 136-57-21E

(8) 34-46-00N 136-56-51E

(9) 34-45-23N 136-56-58E

(10) 34-45-15N 136-56-49E

(11) 34-45-26N 136-56-17E

(12) 34-46-05N 136-55-32E

(13) 34-46-47N 136-55-58E

(14) 34-47-05N 136-55-27E

(15) 34-47-29N 136-55-37E

海 図 W 1 0 5 3 - W 1 0 5 1

出 所 四本部海洋情報部

14年304項 本州南岸 - 衣浦港及付近 ヨットレース

下図に示す区域でヨットレースが実施される。

期 間 平成14年4月14日の0900～1500

備 考 (1)警戒船を配備する。

(2)レースには35艇参加する。

海 図 W 1 0 5 6 - W 1 0 5 3

出 所 衣浦港長



14年305項 本州南岸 - 衣浦港 潜水訓練
下記2地点付近で消防官による潜水訓練が実施される。
期 間 平成13年11月30日（毎月4回）までの0915～1200
位 置 下記2地点付近
[世界測地系 WGS-84]
(1) 34-53-41N 136-58-48E
(2) 34-51-02N 136-57-45E
備 考 警戒船を配備する。
海 図 W1056
出 所 衣浦港長

14年306項 本州南岸 - 衣浦港 取水口点検作業
下記区域で取水口点検作業が実施される。
期 間 平成14年4月12日（予備日4月15日～19日）の0900～1600
区 域 下記4地点を結ぶ線及び陸岸により囲まれる区域
[世界測地系 WGS-84]
(1) 34-50-11.4N 136-57-22.0E
(2) 34-50-11.2N 136-57-20.5E
(3) 34-50-18.2N 136-57-18.8E
(4) 34-50-18.4N 136-57-20.3E
備 考 (1)潜水作業を伴う。
(2)警戒船を配備する。
海 図 W1056
出 所 衣浦港長

14年307項 本州南岸 - 衣浦港 水質調査
下記地点で水質調査が実施される。
期 間 平成14年4月15日（予備日4月16日、17日）の0900～1700
位 置 下記2地点付近
[世界測地系 WGS-84]
(1) 34-53-12N 136-58-00E
(2) 34-52-54N 136-57-48E
海 図 W1056
出 所 衣浦海上保安署

14年308項 本州南岸 - 衣浦港 覆砂作業
下記区域で覆砂作業が実施される。
期 間 平成14年4月15日～10月31日までの日出～日没
区 域 下記4地点により囲まれる区域
[世界測地系 WGS-84]
(1) 34-48-45.5N 136-58-54.5E
(2) 34-48-30.1N 136-58-49.5E
(3) 34-48-34.6N 136-58-29.0E
(4) 34-48-50.0N 136-58-34.0E
標 識 作業区域に赤旗付竹竿及び黄灯付浮標を設置する。

海 図 W 1 0 5 6
出 所 衣浦港長

1 4 年 3 0 9 項 本州南岸 - 衣浦港 起重機船作業
下記区域で起重機船による重量物積み込み作業が実施される。
期 間 平成14年4月16日（予備日4月17日～21日）の日出～日没
区 域 下記4地点を結ぶ線及び陸岸により囲まれる区域
[世界測地系 WGS-84]
(1) 34-51-32.3N 136-55-46.7E
(2) 34-51-39.7N 136-55-50.7E
(3) 34-51-37.1N 136-55-59.3E
(4) 34-51-29.5N 136-55-55.9E
備 考 警戒船を配備する。
海 図 W 1 0 5 6
出 所 衣浦港長

1 4 年 3 1 0 項 名古屋港 - 第3区、第5区 起重機船作業
L1棧橋で起重機船によるローディングアーム分解点検のための撤去作業及び
据付作業が実施される。
期 間 (撤去作業) 平成14年4月17日(予備日4月18日)の0600～1700
(据付作業) 平成14年6月10日(予備日6月11日)の0600～1700
区 域 1 (ローディングアーム撤去作業及び据付作業区域)
下記4地点を結ぶ線及び陸岸により囲まれる区域
[世界測地系 WGS-84]
(1) 34-58-38.5N 136-49-25.4E
(2) 34-58-32.7N 136-49-25.6E
(3) 34-58-32.4N 136-49-19.7E
(4) 34-58-38.2N 136-49-19.5E
2 (荷揚作業区域)
下記4地点を結ぶ線及び陸岸により囲まれる区域
(5) 34-59-23.1N 136-50-23.3E
(6) 34-59-26.1N 136-50-17.2E
(7) 34-59-29.5N 136-50-19.5E
(8) 34-59-26.5N 136-50-25.6E
海 図 W 1 0 5 5 A - W 1 0 5 5 B
出 所 名古屋港長

1 4 年 3 1 1 項 名古屋港 - 第4区 航泊禁止
高潮防波堤中央提西灯台付近で防波堤改良工事に伴い、航泊禁止区域が設定される。
期 間 平成14年4月15日～平成15年3月28日まで
区 域 下記6地点を結ぶ線及び陸岸により囲まれる区域
[世界測地系 WGS-84]
(1) 35-00-30.6N 136-48-10.3E
(2) 35-00-21.9N 136-48-02.0E
(3) 35-00-26.1N 136-47-55.5E

- (4) 35-00-44.0N 136-48-12.5E
- (5) 35-00-39.0N 136-48-20.3E
- (6) 35-00-30.3N 136-48-12.0E

標識 禁止区域には上記(2)(5)地点に簡易灯付浮標が設置される。
備考 警戒船を配備する。
海図 W1055A
出所 名古屋港長公示第14-9号

14年312項 名古屋港 - 第4区 灯標設置
(四管区水路通報 平成14年 14号 311項 関連)
防波堤改良工事区域に下記3基の灯標が設置される。

期間 平成14年4月15日(予定)

[世界測地系 WGS-84]

位置	1 名称及位置	名古屋港高潮防波堤中央提工事B灯標	35-00-26N	136-47-55E
	2 名称及位置	名古屋港高潮防波堤中央提工事C灯標	35-00-35N	136-48-03E
	3 名称及位置	名古屋港高潮防波堤中央提工事D灯標	35-00-44N	136-48-12E

備考 上記の灯質等は下記のとおり。

塗色及び構造 赤色円すい形頭標 1個付 赤色
塔形(アルミニウム、鉄造)

灯質 単閃赤光 毎3秒に1閃光

光度 250カンデラ

光達距離 9.0海里

明度 全度

高さ 平均水面上から構造物頂部まで 7.7m(7.70)

平均水面上から灯火まで 7.5m(7.50)

記事 附属施設 レーダー反射器

海図 W1055A

出所 四本部灯台部

14年313項 名古屋港 - 第4区 灯台一時撤去
下記灯台は一時撤去される。

期間 平成14年4月15日～平成16年6月30日まで(予定)

位置 名古屋港高潮防波堤中央提西灯台(35-00-34N 136-48-06E 世界測地系 WGS-84)

海図 W1055A - W1055B - W95 - W1051

出所 四本部灯台部

14年314項 名古屋港 - 第5区 取水口改良工事
南浜ふ頭(南4区)北側で取水口改良工事が実施される。

期間 平成14年4月19日～5月4日まで(予備日5月5日～6日)の日出～日没

区域 下記地点付近

[世界測地系 WGS-84]

34-58-43N 136-49-54E

備考 (1)潜水作業を伴う。

(2)警戒船を配備する。

海図 W1055B

出 所 名古屋港長

14年315項 本州南岸 - 四日市港、第3区 起重機船作業

下記区域で起重機船による重量物積込み作業が実施される。

期 間 平成14年4月15日（予備日4月16日～25日）の日出～日没

区 域 下記4地点を結ぶ線及び陸岸により囲まれる区域

[世界測地系 WGS-84]

(1) 34-59-06.0N 136-40-35.0E

(2) 34-59-03.5N 136-40-42.3E

(3) 34-58-59.1N 136-40-39.8E

(4) 34-59-01.8N 136-40-32.7E

備 考 警戒船を配備する。

海 図 W94

出 所 四日市港長

14年316項 本州南岸 - 四日市港、第3区 防災訓練

下記区域で大規模石油災害対応訓練が実施される。

期 間 平成14年4月17日（予備日4月18日）の0800～1700

区 域 下記地点を中心とする半径500mの円内

[世界測地系 WGS-84]

34-58.3N 136-42.4E

備 考 警戒船を配備する。

海 図 W94

出 所 四日市港長

14年317項 伊勢湾 - 千代崎港 離岸堤築造工事

千代崎港でクレーン付き台船による離岸堤築造工事が実施される。

期 間 平成14年4月11日～7月1日の日出～日没

区 域 下記地点及び付近

[世界測地系 WGS-84]

(1) 34-51.3N 136-37.0E

標 識 工事区域に簡易灯浮標又は赤旗付竹竿を設置する。

備 考 潜水作業を伴う。

海 図 W95

出 所 四日市海上保安部

14年318項 伊勢湾 - 宇治山田港 掘下げ作業

下記区域で掘下げ作業が実施されている。

期 間 平成14年7月31日までの0800～1700

区 域 1 下記地点を中心とする半径300mの円内

[世界測地系 WGS-84]

(1) 34-31-30N 136-44-52E

(2) 34-31-25N 136-45-15E

2 下記地点を中心とする半径50mの円内

(3) 34-30-44N 136-44-22E

標 識 作業区域には赤旗付竹竿及び簡易灯付浮標を設置する。
備 考 警戒船を配備する。
海 図 W 1 0 5 1
出 所 鳥羽海上保安部

1 4 年 3 1 9 項 本州南岸 - 鳥羽港 潜水調査作業
下記区域で潜水土による海底線敷設ルート調査が実施される。
期 間 平成14年4月15日～20日まで（予備日4月21日～26日）の日出～日没
区 域 1 下記6地点を結ぶ線及び陸岸により囲まれる区域
[世界測地系 WGS-84]
(1) 34-29-23.6N 136-50-40.7E
(2) 34-29-21.7N 136-50-53.4E
(3) 34-29-12.4N 136-51-01.3E
(4) 34-29-10.0N 136-50-58.1E
(5) 34-29-18.2N 136-50-51.1E
(6) 34-29-19.6N 136-50-41.4E
2 下記4地点を結ぶ線及び陸岸により囲まれる区域
(7) 34-29-09.1N 136-50-42.2E
(8) 34-29-13.0N 136-51-01.2E
(9) 34-29-07.7N 136-51-02.9E
(10) 34-29-03.8N 136-50-45.5E
備 考 警戒船を配備する。
海 図 W 7 3
出 所 鳥羽海上保安部

1 4 年 3 2 0 項 本州南岸 - 的矢港付近 養浜工事
下記地点付近で養浜工事が実施される。
期 間 平成14年4月15日～6月28日までの日出～日没
位 置 下記地点付近
[世界測地系 WGS-84]
34-23-19N 136-54-40E
標 識 作業区域に赤旗付竹竿を設置する。
備 考 (1)潜水作業を伴う。
(2)警戒船を配備する。
海 図 W 7 3
出 所 鳥羽海上保安部

1 4 年 3 2 1 項 本州南岸 - 大王崎北方 魚礁設置
下記地点に魚礁が設置された。
位 置 下記2地点
[世界測地系 WGS-84]
(1) 34-19-12N 136-53-26E
(2) 34-18-31N 136-53-43E
海 図 W 7 8
出 所 鳥羽海上保安部

14年322項 本州南岸 - 熊野灘 海底地殻変動観測
下記地点付近で測量船「明洋」による海底地殻変動観測が実施される。
期 間 平成14年4月17日～20日まで（予備日4月21日）
位 置 下記地点付近
[世界測地系 WGS-84]
(1) 33-40.2N 136-59.7E
海 図 W 6 1 B
出 所 海上保安庁海洋情報部

14年323項 本州南岸 - 布施田水道 魚礁設置
下記5区域に魚礁が設置された。
区 域 1 下記5地点を中心とする半径60mの円内
[世界測地系 WGS-84]
(1) 34-12-41.3N 135-51-40.6E
(2) 34-12-53.6N 136-51-26.0E
(3) 34-13-02.8N 136-51-14.4E
(4) 34-12-53.9N 136-51-10.1E
(5) 34-12-45.6N 136-51-01.7E
海 図 W 7 8
出 所 鳥羽海上保安部

14年324項 本州南岸 - 熊野灘、宿田曾漁港 魚礁設置
下記区域に魚礁が設置された。
区 域 下記4地点により囲まれる区域
[世界測地系 WGS-84]
(1) 34-17-50.5N 136-40-45.3E
(2) 34-17-53.8N 136-40-48.0E
(3) 34-17-53.1N 136-40-49.4E
(4) 34-17-49.8N 136-40-46.7E
海 図 W 7 8
出 所 鳥羽海上保安部

14年325項 本州南岸 - 熊野灘、贅湾 消波堤築造工事
志戸ノ鼻付近で消波堤築造工事が実施されている。
期 間 平成14年11月20日(予備日含む)までの0800～1600
位 置 下記地点付近
[世界測地系 WGS-84]
(1) 34-15-44N 136-34-51E
標 識 作業区域に赤旗付竹竿及び灯付浮標を設置する。
備 考 (1)警戒船を配備する。
(2)潜水作業を伴う。
海 図 W 7 6
出 所 鳥羽海上保安部

14年326項 本州南岸 - 尾鷲港 潜水作業

下記区域で潜水土による鋼矢板の肉厚測定及び陽極消耗調査が実施される。

期間 平成14年4月15日～5月5日までの0800～1700

区域 下記3地点を結ぶ線上

[世界測地系 WGS-84]

(1) 34-04-31.5N 136-12-05.2E

(2) 34-04-30.6N 136-12-09.5E

(3) 34-04-28.9N 136-12-09.6E

海図 W1059

出所 尾鷲海上保安部

「四管区水路通報」に関する問合わせ先

第四管区海上保安本部 海洋情報部 監理課 情報係

〒455-8528 名古屋市港区入船2-3-12 名古屋港湾合同庁舎(6階)

TEL 052-661-1611 (内線315)

FAX 052-654-2536 (FAXサービス兼用)

E-mail zushi4@jodc.go.jp

第四管区海上保安本部情報部インターネットアドレス

<http://www1.kaiho.mlit.go.jp/KAN4/index.htm>

海上保安庁海洋情報部インターネットアドレス <http://www1.kaiho.mlit.go.jp/>

また、FAXによるポーリングサービスも行っています。

FAX番号は『052-654-2536』です。なお、IDコードやパスワードは設定していません。
(ポーリング受信のモードで、上記番号にアクセスします。機種によってはパスワードの入力を求められますが、その際は適当な4桁の数を入力します。)

日本測地系と世界測地系の経緯度変換について

「測量法及び水路業務法の一部を改正する法律」(平成13年6月20日公布)の施行により経緯度の基準が4月1日以降、世界標準である世界測地系に変更されました。

海上保安庁では、海事関係者等皆様の便宜を図るため、経緯度数値を世界測地系に変換するコンピュータプログラムをインターネット上で公開しました。

変換プログラムは、海域について日本測地系と世界測地系(WGS84)の経緯度数値を相互に変換できるようにしておりますので、海域で経緯度数値を利用している方々で現在の経緯度数値を世界測地系に基づく経緯度数値に変更する場合などに本プログラムをご利用下さい。

インターネットアドレス：<http://www1.kaiho.mlit.go.jp/>

世界測地系への移行が完了

平成14年4月から、我が国で使用される測地系が世界測地系に変更され、我が国が刊行する日本周辺海域の航海用海図は、全て世界測地系海図に移行されました。

これに伴い、今まで使用してきた日本測地系海図は全て廃版となり使用できませんのでご注意下さい。